

国際交流【招聘】助成報告書

一般財団法人 向科学技術振興財団 御中

(所属機関・職名・氏名) 関西大学・教授・田中俊輔

下記のとおり招聘を行いましたので、報告いたします。

記

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 国際会議概要
(日程) | International Symposium on Zeolites and MicroPorous Crystals 2024 (ZMPC2024)
(2024年7月21日～25日) |
| 2. 国際会議主催者 | 一般社団法人 日本ゼオライト学会 |
| 3. 招聘研究者 | Friedrich Wilhelm Schwiager |
| 4. 招聘期間 | 2024年7月19日～2024年8月1日 (14日間) |
| 5. 開催地・用務先
(市町村名) (研究機関名) | 大阪府大阪市・コングレコンベンションセンター
大阪府吹田市・関西大学、東京都文京区・東京大学 |
| 6. 招聘の概要・成果 | |

ゼオライト及びマイクロポーラス結晶に関する国際会議 International Symposium on Zeolites and MicroPorous Crystals (ZMPC2024) にて、招聘研究者に下記の Special Lecture を行なっていただき、ゼオライト研究の方向性について議論していただいた。また、申請代表者 (関西大学・田中俊輔) を含む国内のゼオライト研究の研究室の研究・教育アドバイザーとして、学生・若手研究者の国際交流を推進するための今後の方針について議論した。

Special Lecture

「Hierarchical Zeolite Containing Systems -Comparison of Materials and Preparation」
結晶性多孔質材料であるゼオライトならびにその複合材料の階層的構造化の合成戦略とその応用について講演していただいた。また、吸着プロセスや触媒プロセスのような様々な工業的応用において、その要求に応えるゼオライト複合材料について議論した。

ZMPC2024 参加者は日本を含む 29 カ国から 395 人で、日本、中国、韓国、台湾の順で参加者数が多く、また約 2/3 を占めていたが、円安の影響によるものか、日本人の参加者よりも海外からの参加者が多かった (海外 260 人)。発表件数は 314 件であり、その内訳は、29 カ国から Special Lectures (SL) 2 件、Plenary Lectures (PL) 8 件、Keynote Lectures (KN) 17 件、口頭発表 (Oral) 121 件、ポスター発表 (RRR も含む) 166 件であった。(参考: 開催経費 3273 万円)

次回の ZMPC2027 は、新型コロナウイルスの蔓延で中止された ZMPC2021 を行う予定であった、沖縄 (宜野湾) の沖縄コンベンションセンターで7月中旬から下旬にかけて開催する予定である。

本国際交流事業を開催するにあたり、ご支援をいただきました一般財団法人向科学技術振興財団に紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。